

○令和元年5月23日 環境建設委員会の第1回現地視察を行いました。

県議会の各委員会では、閉会中の委員会活動として、毎年テーマを定めて現地視察を行い、関係者から御意見等を伺っております。

環境建設委員会では、今年度のテーマを「循環型社会の形成について」及び「道路・都市計画行政について」と定めており、今回4カ所の現地視察を行いました。

まず、国道11号豊中観音寺拡幅（三豊市豊中町～観音寺市植田町）の直轄国道改築事業を車中から視察し、事業の概要や進捗状況について説明を受けました。

次に、有限会社田代商店（観音寺市木之郷町）を訪問し、衣類のリユース・リサイクルの状況等について説明を受けました。説明に続き、衣類の選別やリサイクルの作業場を視察したのち、質疑を行いました。



午後からは、都市計画道路中央村黒線（観音寺市茂木町）の現場を視察するとともに、道路拡幅や歩道整備に関する説明を受け、質疑を行いました。最後に、県道丸亀詫間豊浜線[室本工区]（観音寺市室本町）の現場を視察するとともに、交差点改良に関する説明を受け、質疑を行いました。

